

求人票

医療機関名称	公益社団法人 日本海員救済会 神戸救済会病院
住所	兵庫県神戸市垂水区学が丘1丁目21-1
連絡先	078-781-3280(総務課直通)
担当窓口	事務部長 末原 整
開設者	公益社団法人 日本海員救済会 会長 谷山 将
管理者	神戸救済会病院 院長 藤 久和
許可病床数	325床【ICU 8床、急性期一般1 263床、地域包括ケア病棟 54床】
標榜科目	内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・呼吸器内科・リウマチ科・外科・消化器外科・血管外科・乳腺外科・肛門外科・外科(化学療法)・形成外科・心臓外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻いんこう科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科・救急科・病理診断科

募集科目	内科(とくに総合内科、一般内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科など) (常勤)
募集科目	外科(とくに一般外科、消化器外科など) (常勤)
募集科目	泌尿器科 (常勤)
募集科目	救急科(常勤、非常勤どちらでも)
募集科目	健診業務(水曜午前、金曜午前) (非常勤)
	上記以外の科でも、なんでもご連絡ください。
勤務形態	常勤
年齢	28歳 ~ 49歳 ※ 50歳以上の場合は、お問い合わせください
募集理由	体制強化のための増員
入職時期	※ 入職可能な時期をお知らせください

勤務体系	
勤務日数(週)	5日 ※ 5日未満の勤務希望の場合は、お問い合わせください
勤務時間	月曜 ~ 金曜 8:30~17:15 (38時間45分/週)
休暇等	通常の有給休暇の他に特別休暇(4日間/年)あり
当直の担当回数(月)	0 ~ 3回程度(相談可)
オンコール(月)	(相談可)
外来診療の担当回数(週)	2コマ ~ 3コマ 程度 (相談可)
夜診の担当回数(週)	なし

待遇	
給与	ご希望の年収をお知らせください。
手当	医師手当、住宅手当、扶養手当など各種手当あり

当院の特徴、取り組み など	
<p>【当院のおもな特徴】 当院は、急性期を中心に診療を行っています。 近年は、救急受入れも積極的に行ってます(2019年度救急車受入れ3,500件超)ので、救急診療後の患者対応(コンサル対応)をしていただける医師が有難く思います。 現在、当院で中心となる科(患者数が多い科)は、循環器内科、脳神経外科、整形外科、救急科などです。 周辺は閑静な住宅街で、高齢の患者さんが多いのが特徴です。</p>	
<p>【当院の取り組み】 医師への評価などについて 半期ごとに、常勤医師1名ずつ院長・副院長との直接面談を実施し、意見交換の場を設けています。 また、各科・各医師ごとの『人事考課』『原価計算』も実施しており、いわゆる医師の「頑張り」「真面目さ」もできるだけ評価し、賞与等に反映をさせるようにしています。</p>	
<p>【当院の取り組み】 機器などについて 手術室(5室)、外科用Cアーム3台、内視鏡室、MRI2台、CT2台、アンギオ装置2台(1台はバイプレーン)、RI、マンモグラフィ、IVR、X線TV、脳波計、手術用ナビゲーションシステム など各種医療機器があります。</p>	

<p>【当院の取り組み】 医師への事務補助などについて 病棟クレークはもちろん、全科外来コマごとに、医療クレークを1名ずつ配置。さらに医師担当クレークを3名配置しています。 他に各種診断書などの作成担当クレークも配置し、医師の事務作業の負担を軽減するよう努力しています。 当直明けは原則午後から帰宅できます。他に勤務時間調整のために、別の日に半日勤務としています(公休) 通常の有給休暇とは別に、特別休暇4日間を毎年付与しています。 今後、さらに医師の働き方改革にむけて、医師のワークライフバランスを重視していく予定です。 理念優先ではなく、実務・現場の医師のための対応を目指しています。</p>
<p>【その他】 現在、小児科、産婦人科はありません。 耳鼻科は外来のみ(大学派遣)です。 正職員で雇用された場合は、各種委員会などの出席をお願いすることがあります。</p>
院長よりひとこと
<p>当院に興味をもたれている方へ 当院では、医師に「本来の医師の仕事をしてもらいたい」「それらを正當に評価したい」と思っています。 と同時に、みなさんそれぞれの希望や家庭の事情にあわせて、多様な勤務体系(働き方)を認めたいと考えています。 それを上手く見合わせることで、医療現場が上手くまわり、かつ働いている人もハッピーになるのが、わたしの理想像です。 とはいうものの、まだまだ改善すべき点も多く、私自身も悩みながら勉強しながら日々病院経営を行っています。 ご存じの通り、年々、大学医局からの派遣も乏しくなっており、今後の病院を担ってもらえるような人材を望んでいます。 まずは、当院にぜひ見学に来てください。 現場をみていただき、実際に働いている職員と話をさせていただければ、と思います。 また、できるだけ長所だけでなく『短所』や当院で取り組みが不十分な点も率直にお話をするようにします。そのうえで、ご判断下さい。 まだまだ「伸びしろ」のある病院だと思っています。 一緒に盛り上げてくれるかたのご応募をお待ちしています！ 院長 藤 久和</p>